



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 有沢製作所

コード番号 5208 URL <http://www.arisawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有沢 悠太

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部担当

(氏名) 増田 竹史

TEL 025-524-7101

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,607	△7.1	220	△66.1	191	△79.1	79	△91.4
28年3月期第1四半期	9,265	8.7	652	51.2	913	82.0	930	△55.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,424百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 868百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.24	2.24
28年3月期第1四半期	26.22	25.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	59,562	46,069	73.3	1,226.54
28年3月期	60,983	48,297	74.9	1,282.81

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 43,677百万円 28年3月期 45,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の配当は未定です。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△11.2	750	△51.1	850	△57.1	650	△60.3	18.25
通期	34,300	△7.9	1,550	△47.6	2,000	△43.0	1,500	△44.8	42.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注1) 詳細は、添付資料2ページ『1. 当四半期決算に関する定性的情報』をご参照願います。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	35,616,124 株	28年3月期	35,611,124 株
29年3月期1Q	6,225 株	28年3月期	6,215 株
29年3月期1Q	35,605,651 株	28年3月期1Q	35,507,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策や財政政策などの経済対策を背景に、景気回復基調が継続しました。一方で、円高の進行や英国の欧州連合（EU）離脱問題の影響に加え新興国の経済成長の鈍化に対する懸念等により、依然として不透明な状況が続いています。

このような状況のもと当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、多機能携帯端末を主用途とした電子材料の需要が低調であったことから、前年同期に比べ売上・営業利益ともに減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、86億7百万円（前年同期比7.1%減）となりました。また、損益は営業利益2億20百万円（前年同期比66.1%減）、経常利益1億91百万円（前年同期比79.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は79百万円（前年同期比91.4%減）となりました。なお、経常利益が前期に対し減少となった主たる要因は、為替差損の計上によるものです。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、電子材料と産業用構造材料の売上が減少すると見込まれることから、以下の通り修正いたします。

平成29年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想（A）	18,000	1,000	1,600	1,150	32.30
今回修正予想（B）	17,000	750	850	650	18.25
増減額（B－A）	△1,000	△250	△750	△500	
増減率（%）	△5.6	△25.0	△46.9	△43.5	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成28年3月期）	19,150	1,533	1,980	1,637	46.08

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	36,600	2,200	3,300	2,350	66.00
今回修正予想 (B)	34,300	1,550	2,000	1,500	42.12
増減額 (B - A)	△2,300	△650	△1,300	△850	
増減率 (%)	△6.3	△29.5	△39.4	△36.2	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	37,228	2,957	3,510	2,716	76.40

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第 1 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月

28日) を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,696,007	6,118,073
受取手形及び売掛金	11,607,009	11,334,633
有価証券	524,700	565,352
商品及び製品	3,028,471	2,693,508
仕掛品	1,421,715	1,474,284
原材料及び貯蔵品	2,502,049	2,260,522
その他	1,341,100	1,333,521
貸倒引当金	△238,517	△192,484
流動資産合計	25,882,537	25,587,411
固定資産		
有形固定資産	11,281,385	11,141,080
無形固定資産		
その他	68,407	69,494
無形固定資産合計	68,407	69,494
投資その他の資産		
投資有価証券	23,136,324	21,806,644
その他	809,811	1,138,311
貸倒引当金	△194,485	△180,065
投資その他の資産合計	23,751,650	22,764,891
固定資産合計	35,101,443	33,975,467
資産合計	60,983,980	59,562,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,244,736	5,105,332
短期借入金	2,552,958	1,945,744
1年内返済予定の長期借入金	241,740	592,168
未払法人税等	97,872	78,393
賞与引当金	462,616	693,804
役員賞与引当金	6,707	668
製品保証引当金	50	94
その他	2,255,780	2,421,080
流動負債合計	10,862,462	10,837,285
固定負債		
長期借入金	1,041,600	1,930,668
退職給付に係る負債	421,983	425,957
資産除去債務	58,319	56,376
その他	301,901	242,697
固定負債合計	1,823,804	2,655,699
負債合計	12,686,266	13,492,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,294,347	7,295,712
資本剰余金	6,406,366	6,407,731
利益剰余金	30,217,301	29,478,122
自己株式	△3,670	△3,675
株主資本合計	43,914,345	43,177,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	647,068	△219,786
為替換算調整勘定	1,204,968	834,256
退職給付に係る調整累計額	△91,934	△115,360
その他の包括利益累計額合計	1,760,101	499,110
新株予約権	117,201	130,408
非支配株主持分	2,506,066	2,262,484
純資産合計	48,297,714	46,069,893
負債純資産合計	60,983,980	59,562,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,265,342	8,607,601
売上原価	7,622,007	7,353,170
売上総利益	1,643,334	1,254,431
販売費及び一般管理費	991,242	1,033,439
営業利益	652,091	220,991
営業外収益		
受取利息	106,077	78,074
受取配当金	45,569	40,824
持分法による投資利益	74,151	11,937
貸倒引当金戻入額	—	64,230
その他	90,236	93,676
営業外収益合計	316,034	288,743
営業外費用		
支払利息	29,470	13,451
為替差損	—	273,054
その他	24,803	31,903
営業外費用合計	54,273	318,409
経常利益	913,853	191,325
特別利益		
新株予約権戻入益	881	413
その他	491,779	3
特別利益合計	492,661	416
特別損失		
投資有価証券売却損	—	4,199
その他	1,236	790
特別損失合計	1,236	4,990
税金等調整前四半期純利益	1,405,277	186,752
法人税等	418,634	101,811
四半期純利益	986,643	84,941
非支配株主に帰属する四半期純利益	55,652	5,207
親会社株主に帰属する四半期純利益	930,991	79,733

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	986,643	84,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△228,562	△867,014
為替換算調整勘定	171,838	△457,710
退職給付に係る調整額	△14,414	2,321
持分法適用会社に対する持分相当額	△46,930	△187,377
その他の包括利益合計	△118,069	△1,509,780
四半期包括利益	868,574	△1,424,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	719,655	△1,181,257
非支配株主に係る四半期包括利益	148,918	△243,582

(3) (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(4) (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(5) (セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造 材料	電気絶縁材 料	ディスプ レイ材料	関連商品販 売	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	5,631,343	2,004,600	804,694	576,721	202,679	9,220,039	45,302	9,265,342
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	215,271	215,271
計	5,631,343	2,004,600	804,694	576,721	202,679	9,220,039	260,574	9,480,613
セグメント利益 又は損失(△)	608,522	252,790	127,704	△50,802	11,078	949,293	43,130	992,423

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	949,293
「その他」の区分の利益	43,130
セグメント間取引消去	△16,529
のれんの償却額	△3,945
全社費用(注)	△291,376
棚卸資産の調整額	△28,480
四半期連結損益計算書の営業利益	652,091

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造 材料	電気絶縁材 料	ディスプ レイ材料	関連商品販 売	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	4,916,077	2,034,161	756,526	649,966	207,323	8,564,055	43,546	8,607,601
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	183,897	183,897
計	4,916,077	2,034,161	756,526	649,966	207,323	8,564,055	227,443	8,791,499
セグメント利益 又は損失(△)	306,635	90,241	115,335	△16,267	13,979	509,925	40,073	549,999

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	509,925
「その他」の区分の利益	40,073
セグメント間取引消去	△16,990
のれんの償却額	△29
全社費用(注)	△293,972
棚卸資産の調整額	△18,014
四半期連結損益計算書の営業利益	220,991

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、当該変更による影響は軽微であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。